

# 衆議院安全保障委員会ニュース

平成 28. 11. 15 第 192 回国会第 2 号

11 月 15 日（火）、第 2 回の委員会が開かれました。

## 1 国の安全保障に関する件

- ・ 稲田防衛大臣、茵浦外務副大臣、宮澤防衛大臣政務官及び政府参考人並びに参考人に対し質疑を行いました。  
(参考人) 独立行政法人国際協力機構副理事長 越川和彦君

(質疑者及び主な質疑内容)

### 大西宏幸君(自民)

- ・ 過去に朝鮮半島出身者である夫等に随伴して北朝鮮に渡航した日本人配偶者に関する情報の有無について、外務省に伺いたい。
- ・ 南スーダン P K O 派遣部隊に付与される「駆け付け警護」の具体的な任務の内容、必要性及び保護対象について、稲田防衛大臣の見解を伺いたい。
- ・ 南スーダン P K O 派遣部隊に付与される「宿営地の共同防護」の具体的な任務の内容について、稲田防衛大臣に伺いたい。

### 佐藤茂樹君(公明)

- ・ 「駆け付け警護」における保護対象、事態の態様及び活動範囲について、稲田防衛大臣の見解を伺いたい。
- ・ 南スーダンの治安情勢は極めて悪いが、我が国の法律上の「武力紛争」が発生しているか否かについて、稲田防衛大臣の見解を伺いたい。また、「駆け付け警護」を実施する上で、P K O 法上の法的要件及び判断要素について、併せて伺いたい。
- ・ 南スーダン P K O 実施計画を変更して、「いわゆる P K O 参加 5 原則が維持されている場合でも、安全を確保しつつ有意義な活動を実施することが困難と認められる場合には、国家安全保障会議における審議の上、南スーダン国際平和協力隊及び自衛隊の部隊等を撤収する」旨の規定を追加した理由、並びに適用し得る具体的な状況及び撤収の判断や手続の方法について、稲田防衛大臣の見解を伺いたい。

### 升田世喜男君(民進)

- ・ 米国の次期大統領選挙で当選したトランプ氏は、選挙期間中、米軍駐留経費の更なる負担を同盟国に求めると発言していたが、我が国が諸外国と比較しても多くの駐留経費等を負担していることや、在日米軍の駐留は我が国防衛のみを目的としたものではなく、米国自身のため

もあることに鑑みれば、現在の我が国の負担額は十分であると考えますが、稲田防衛大臣の見解を伺いたい。

- ・ 南スーダンの反政府勢力のトップであるマシヤール前第一副大統領が、「本年 7 月に発生した大統領派と副大統領派による衝突によって、2015 年 8 月に結んだ和平合意は崩壊した」と発言していることから、P K O 参加 5 原則が満たされているとは言えないのではないか、稲田防衛大臣の認識を伺いたい。
- ・ 現地に派遣される隊員の生命や、隊員を送り出す家族の気持ちを考えると、活動の継続や新たな任務の付与を判断するに当たっては、法的要件を満たしているかどうかだけではなく、あらゆる角度から慎重な検討をすべきと思うが、稲田防衛大臣の見解を伺いたい。

### 後藤祐一君(民進)

- ・ 次期米国大統領トランプ氏の主張を踏まえると、北朝鮮のミサイル発射に対応するため、今後我が国が自ら敵基地攻撃をしなければならない状況も想定されるが、その検討の必要性について、稲田防衛大臣の見解を伺いたい。
- ・ 防衛省より提供された資料において、ジュバ市内の情勢に関する部分が全て黒塗りとなっているが、国民に対して説明責任を果たすために、今後更に情報開示を行っていく考えはあるのか、稲田防衛大臣の見解を伺いたい。
- ・ 本年 7 月、南スーダンにおける大規模な武力衝突に際し、J I C A が自衛隊に対して住居から空港までの輸送を要請したが、実際は自衛隊による輸送は行われず、南スーダン政府軍の護衛により空港まで移動したとされること、その事実関係、自衛隊が輸送しなかった理由及び今後同様の要請があった場合の対応について、稲田防衛大臣の見解を伺いたい。

### 緒方林太郎君(民進)

- ・ 南スーダンにおける P K O 活動において「駆け付け警護」等の新たな任務を付与することによって、自衛隊のリスクは増加するの否か、稲田防衛大臣の見解を伺いたい。

- ・我が国が定義する「戦闘行為」及び「武力紛争」と南スーダンに関する国連文書等に使われる「戦闘行為」及び「武力紛争」には差異があるのか、政府の認識を伺いたい。
- ・確立された支配地域を持たず、系統立った組織を有していない者が、重火器等を用いた激しい衝突を起こしても我が国が定義する「武力紛争」には当たらないのか、稲田防衛大臣の見解を伺いたい。

### 青柳陽一郎君（民進）

- ・南スーダン情勢について、アダマ・ディエン国連事務総長特別顧問が、「民族紛争になり得るものへと変質した」と述べ、ジェノサイドに発展するおそれがあるとの懸念を示したとの報道があるが、現地情勢についての稲田防衛大臣の見解を伺いたい。
- ・南スーダンPKO派遣部隊に対し「宿営地の共同防護」の任務を付与するに当たり、自衛隊の装備面及び救護体制は十分と言えるのか、稲田防衛大臣の見解を伺いたい。また、民進党・無所属クラブは、自衛隊の第一線救急救命体制を充実させるため、法律案の提出を予定しているが、同体制を法的に担保する必要性について、併せて伺いたい。
- ・他国軍隊から「宿営地の共同防護」の要請があった場合、これを拒否することは可能であるのか、防衛省に伺いたい。

### 赤嶺政賢君（共産）

- ・今後、南スーダン国内において、本年7月に同国で起きた大統領派と副大統領派による大規模な衝突と同等の事態が発生した場合、自衛隊が武器を使用し応戦すると、憲法で禁止されている武力の行使に当たると考えるが、稲田防衛大臣の見解を伺いたい。

- ・南スーダン国内の和解に向けて、我が国は民生分野においてこそ努力をすべきと考えるが、稲田防衛大臣の見解を伺いたい。
- ・在沖縄米軍の北部訓練場ヘリコプター着陸帯移設に係る工事が高江地区の貴重な自然を破壊しているとの認識について、政府の見解を伺いたい。

### 吉田豊史君（維新）

- ・中国サンゴ船による密漁及び東シナ海における中国のガス田開発に関して、それぞれの現状と我が国の対応策について、政府に伺いたい。
- ・我が国沿岸の警備体制の整備状況について、政府に伺いたい。
- ・今後の我が国安全保障の方針として、自立する部分と他国と連携する部分があると考えますが、従来のように日米同盟を強化していくのか、様々な可能性を含めて考えてくのか、稲田防衛大臣の見解を伺いたい。

### 照屋寛徳君（社民）

- ・沖縄県東村高江ヘリパッド建設に反対する住民に対し、機動隊員が「土人」等の差別発言をしたことについて、稲田防衛大臣の認識を伺いたい。
- ・米軍嘉手納飛行場から有害な大気汚染物質が排出されている問題について、嘉手納町全域で継続的に大気汚染物質調査を行うべきと考えるが、稲田防衛大臣の見解を伺いたい。
- ・米軍普天間飛行場及び嘉手納飛行場において、必要最小限に制限するよう最大限の努力を払わなければならないとされる夜間訓練飛行が頻繁に行われるなど、航空機騒音規制措置の日米間合意が守られていない現状について、稲田防衛大臣の見解を伺いたい。

## 2 防衛省の職員の給与等に関する法律等の一部を改正する法律案（内閣提出第15号）

- ・稲田防衛大臣から提案理由の説明を聴取しました。